



難民支援募金



4月26日(木)放課後、本校で難民支援募金活動が行われました。

この募金活動は3年生の生徒が自発的に考え企画したものです。昨年国際交流・理解発表会の際に、認定NPO法人難民支援協会の方に来ていただき、日本で暮らす難民についてお話をいただきました。3年生の生徒たちは自らそのNPO法人に連絡をし募金箱を取り寄せたり、呼びかけの看板を手作りしたりと、この難民支援募金活動を一から作り上げました。



当日は福島民友や福島民報の方が来校し、活動の様子取材していただきました。

たくさんの生徒や先生方が募金に協力してくださいました！

また、4月28日(土)に行われたPTA総会で多くの保護者の皆様にもご協力いただきました！
ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました！

募金していただいたお金は認定NPO法人難民支援協会へお送りします。

難民とは？

難民とは宗教、国籍、人種や政治的な問題から、自分の生命を守るためやむを得ず自分が生まれ育った国から「避難」しなければならない人たちのことです。

日本にも逃れてきている？

世界には、6,530万人、つまり日本の人口の約半数にあたる人々が故郷を追われています。2017年には日本で19,628人が難民申請を行いました。難民認定を得られた人は20人。認定を得られなければ定住支援や経済的な援助もなく、様々な困難が生じます。



★ ご協力ありがとうございました ★

